夕刊
いわき民報

発行所
平市田町48 電381 1222
いわき民報社
編集兼印刷発行人 田原登

新感覚と
最高の技術

DPとカメラの店
富士商會
平駅前

あすから平豫算市會

新豫算額 二億四千萬圓

前年比 五千萬圓の増

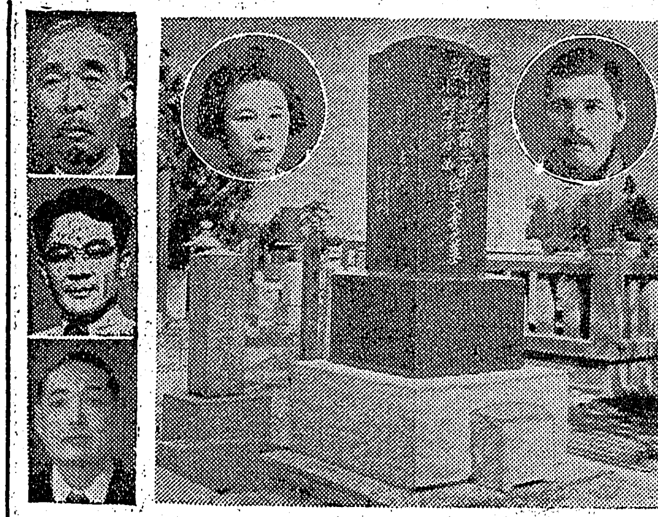
定例三月平市会は十九日午前十時から開催、二十九年度新予算始め特別会計の水道、国保、競輪、児童遊園地、高圧線の各種事業、それに新年度から新設した都市計画事業（愛川町地帯）その他二十八年度追加更正予算など四十五議案を審議する、会期は議員の議案調査や平競輪後節（二十一日から三日間）の実施などにより十日間の予定、市当局では新年度予算に対する各課の要求額が三億一千万円にのぼつたが財政難の折柄だけにこれを二億四千八百万円に縮減、前年度の当初予算一億九千六百万円に比べ五千二百万円の増加となつた

主なる歳入歳出

新年度当初予算は総額二億四千八百三十三万六千九百六十一円、その状況をみると

▼**歳入面**は市税の四十五・一%（一一一九八六四二三円）国庫支出金一八%（四四五六一九一八円）市債一三・五%（三三五五〇〇〇〇円）繰入金八・一%（競輪より二〇〇〇〇〇〇〇円）平衡交付金七・三%（一八〇〇〇〇〇〇円）などが主となつている、その他使用料及手数料三・七%（九二三一六六〇円）県支出金一・三%（三三三二九五円）公営企業及財産収入一・二%（三〇六〇〇一八円）雑収入一・一%（二七六一七四八円）分担金及負担金〇・六%（一五八三〇〇〇円）寄附金〇・一%（三七〇〇〇〇円）

▼**歳出面**は社会及労働施設費が二十四%（五九四四〇五九〇円）の最高を占め、教育費が二十二・一%（五四八七〇八二九円）とそれに次ぎ、役所費は十五・八%（三九二五五二九六円）これは職員のベースが平均九分三厘値上げされそれに伴う勤勉手当、期末手当等の値上げも伴い約一割増加しているため警察消防費十三・七%（三四二〇五一九一円）職員のベースアツプのほか小型ポンプ購入（消防署一台消防団二台）による、土木費七・四%（一八四四九〇一七円）などが主、公債費四・二%（一〇五一〇四七二円）諸支出金三・三%（八一五〇二九三円）産業経済費三・二%（八〇二二一五四円）議会費二・六%（六三六七二六〇円）保健衛生費一・七%（四一二九七八五円）財産費一・〇%（二五五九九〇九円）予備費〇・八%（二〇〇〇〇〇〇円）選挙費〇・二%（四四七六六五円）統計調査費（二九五〇〇円）



お彼岸に友情美談

亡き友人に建碑

廿一日供養會 野崎社長ら三名

お彼岸にふさわしい故人の霊を弔う友情美談…平市旧城跡野崎満蔵（常磐交通社長）古鍛冶町佐藤晋四郎（マルサ主人）南町鈴木酉雄（辰の口酒造場主人）の三氏はもと仙台地方検察庁の検事をやめてから平で弁護士をして亡くなつた小野沢弼三郎氏とその夫人カメさん夫婦が晩年子供が無かつたので不遇に終り、今では殆んど墓参する人もない有様なので、かつての友情から見るに偲びないと右の三氏が相談した結果、薬王寺の菩提院に工費六万円で夫婦の石碑を建て、来る廿一日の彼岸の中日が奥さんの冥日でもあるので建碑供養会を午前十一時から営みその霊を慰むることになつた、生前御交誼のあつた方の御焼香を願い度いと云つている、人情紙より薄い今どき亡き友人の為に供養してやる美しい心尽しは珍しく暖かい友情美談として話題を提供したものである

（写真は建てた石碑と円内は故人夫婦、美談の主野崎佐藤、鈴木の三氏）

小野沢検事は仙台から平に住み弁護士を開業していたとき赤井に炭鉱を経営し当時二十万円といわれた資産も出来て東京の渋谷に豪華な邸宅を持ち豊かな生活を送つたこともあり、人柄が良かつたので多くの市民から愛された人だつたといわれる十六、七年前に御夫婦とも平でこの世を去つた

野崎満蔵氏の話＝私は辯曲の友誼で親しかつた、別に経済的援助などは受けたことはないが人柄のよい御夫婦だつた、かねて墓参する人もない事が判つたのでかつての友人として見るに忍びないので三人で相談して石碑を建て碑文は私に書けと云うので書いた、地下の小野沢さんもさぞ喜んでくれることだと思う、精進あげも拙宅でやることにした

四千の署名取る

磐崎村の合併反對派

磐崎村の農民および青年ら二百五十名は去る九日以来湯本町との合併絶対反対署名運動を展開しているが、一両日中に四千人（有権者五九九八人）を突破するので合併に賛成した十四人の議員をリコールすると息まいておりなりゆきが注目されている、村議会では十四対十で合併決議となつたが、これは村民の意志を無視して行なつたものだと主張して居り不穏な空気がみなぎつており署名運動の本部は役場前に設けられている

二、三日早く咲く

測候所で櫻を診断

◉…今年の春の訪れは順調で日増しに暖かさを加えているが花の四月を控えて花見をあて込む商人はあの手この手の商売戦術に秘策を練つているがさて今年の桜の開花はどうか—

◉…小名浜測候所では十六日桜の第一次開花予想を発表した、これによると平年より二、三日早目に咲くだろうと見立てているが何せ四月初旬の陽気が敏感に影響するので係官も計算に汗だく、小名浜に於ける平年の開花は四月十四日だから今年は十一、二日ごろと云うわけ、なお平市では小名浜より地形の関係で一、二日早くなつている

功勞者を表彰

湯本區會の四十周年祝賀式

廿七日

湯本町財産区会では二十七日午後一時から公民館で区制四十周年記念祝賀式を行い席上功労者の表彰を行い区民四千八百九十八人に対し記念名入手拭を配布する、受賞者三十七名次の通り

▽特別功労者　松本久吉、菅波正雄、石河傳吉、大井川正巳、若松修一、菅野四良、橋本八爾、古山司光、馬目隆義、片寄金作、飯島隆俊、中村豊、比佐源造

▽一般功労者　木村進一、小野暁、比佐賢司、比佐栄一、鈴木康平、木村重五郎、渡辺長作、若松寅次郎、志賀午次郎、大橋正、鈴木子之吉、山崎武頼、小野英二郎、鯨岡渉、渡辺一爾、鯨岡一馬、比佐芳、御代富彌、矢吹荘司、内山吉五郎、仲里勝利、江尻長兵衛、村上泰、松葉庄一

市長職務執行者を決定

小名濱町で

磐城市の市長職務執行者を決める四カ町村長会議は十七日午後三時小名浜町役場に開き、立花小名浜町長を市長職務執行者に決定し同氏が市長選挙に立候補した場合の代理者に中田江名町長を選任したこれは三十一日の市制施行と同時に発効するもので新市民が決まるまでその職務を執行するもの

社會主任會議

石城郡下社会主任会議は二十日午前十時から石城地方事務所会議室にひらき日赤募金割当と社員募集日赤奉仕団の強化について協議す

遠藤議長出馬

豊間町長選擧

豊間町長選挙は二十八日実施するが十八日選挙の告示があり現同町議長遠藤専氏（六三）＝無所属、農業が届出た

本社カツプは佐藤選手へ

平競輪三周年を祝し本社では前節三日目のA級選抜第十レースに優勝カツプを贈つたが佐藤武夫選手（栃木）が一着になり栄えの本社寄贈杯を授与された、佐藤選手はかつてニユーデリーの国際レースに出場したチヤンピオンである

（写真は本社寄贈のカツプ）

更生貸付金

石城福祉事務所では郡下の身体障害者に対する更生貸付金募集を来る二十八日まで受付けている

人事消息

◇草野仁氏（県教委石城出張所保体係主事）は十七日保健協会理事会出席のため出福十八日夜帰平する

◇神奈川県藤沢労基局に栄転した井手俊一氏は廿六日午前十時五分平発で赴任する、同氏と平労基署長代理となつた長谷部俊三郎は十七日各方面へ挨拶した

◇渡辺真雄氏（平電報局庶務主任）は十七日会計事務講習会のため出福二十一日帰平する

◇若月可直氏（石城地方事務所長）は十八日出県十九日帰平する

天気予報

十八日

【今晩】東乃至南風のち曇り

【明日】南よりの風晴れ次第に曇つてくる、海上今晩はおだやか明日南風で多少風浪がでる

名物 じやんがら

地方發送承ります

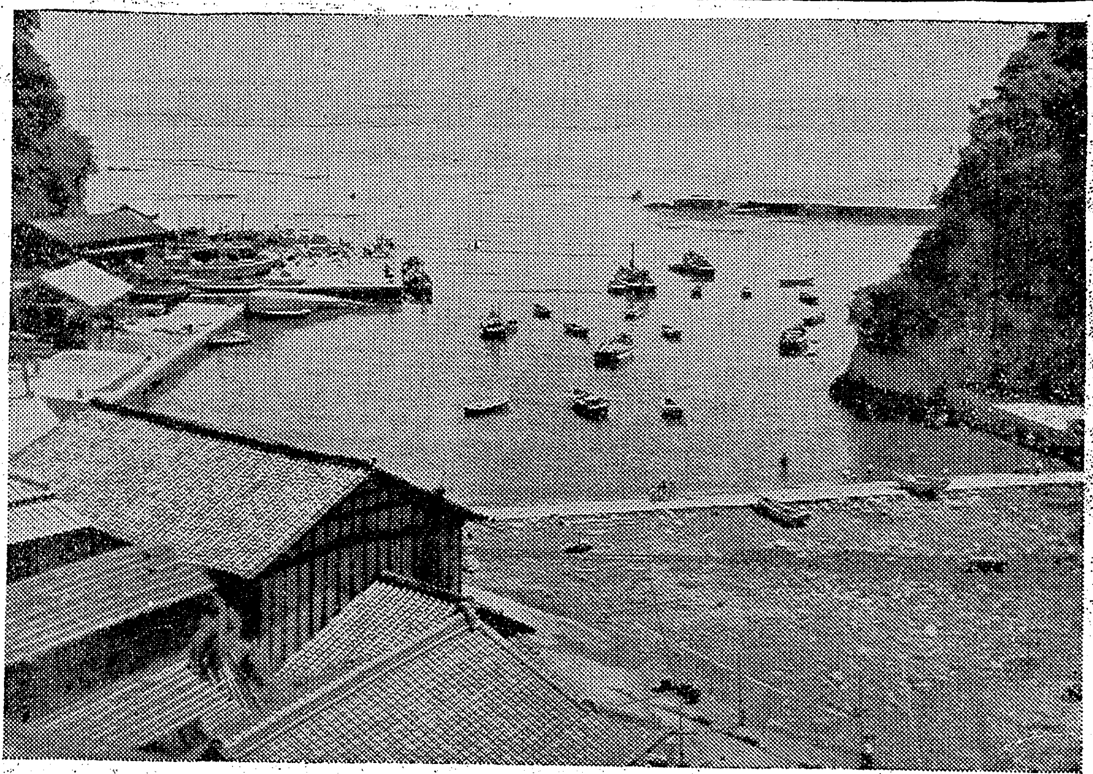
じやんがら	送料
200円箱入	55円
300円〃	55円
380円〃	55円
500円〃	75円
750円〃	95円
1000円〃	95円

特製箱詰
荷造無料

みよし

仲田町店 電六九一 銀座店

私の傑作



勿來港

吉田　隆

マミヤシックス　絞り八　百分の一秒　Y2号フイルター使用（勿来港を山上から望む）（植田町）

寸評　山上から望んだ勿来港の全容を太平洋を遠望してとらえている、拓けて見える港に点在する船を両側のガケ、突き出た築堤で支え構図をまとめている、作者は逆光を利用し港の風景を力強く描出しようとこゝろみたのは良いがその効果が充分あがらず平板な調子となつている、また中心となるべき船の描出が不充分なため、平凡な港の記録写真としての価値に終つてしまつたのは残念である、前景の取り方にも一段の工夫が望ましい

農道工事

小名濱で決定

小名浜町では農業委員会を十五日町役場に開き救農土木事業の一環として同町字中町境、大原境間農道排水路新設工事について協議した結果、工事費百四十万円を投じ巾員四米、延長一千八十米の農道新設に直ちに着手することとなつた、完成は四月上旬の予定

植田町豫算町會開く

緊縮豫算を編成

來る廿五日に再開審議

決議した案件

二十九年度の予算を審議する植田町会は十七日午前十時から開催し左の案件を決議した

一、救農災害復旧耕地事業実施について、後田地内井堰改修

一、臨時救農施設事業実施について（農道）小浜地内七四四・九米　佐糠二〇〇・〇米　添野九三〇米　後田一・〇〇〇米　岩間五二七米　東田八八四米　江畑六九六米　高倉二〇〇米　計五・四四四・九米

一、溜池改修仁井田地内一カ所

一、客土事業　佐糠地内十町歩

一、用水排水路　岩間地内七・三反歩

一、橋梁新設　江畑地内二カ所　小浜地内一カ所

一、林道新設　石塚地内五百米

一、防災林造成佐糠地内二町歩

右実施について各地受益者側代表より整地代として合計二百二十七万円の寄附採納を可決した、この施設費は三百五十六万六千八百円で何ずれも三月一杯までに完成の見込み

一、植田町議会常任委員会及び特別委員会條例の一部を改正す[illegible]條例の制定

一、公平委員会規約中一部改正

一、植田町税條例及び手数條例の一部改正

一、一般会計予算の支出に充当する借入金の件、町内金融機関より五百万円、大蔵省資金運用部より二百万円

一、塵芥焼却炉建設の件、百五十万円の起債を仰いで建設に決定

一、寄附納入の件、県道植田線小浜馬坂地内の局部改良及び鮫川改良工事負担金として百十六万を県に納入に決定

救農工事実施について下山田、北郷、森合、小野塚、中根、赤津（亦）佐藤諸議員より工事の監督及び労銀の支払内容について質疑応答後更に、下山田議員は役場吏員の綱紀粛正が叫ばれている今日公然と自己営業行為をしている向きがあるが町理事者はこれを黙視しているのは甚だ遺憾充分監督を望むと突ツ込み、これに対し渡辺町長はそれは初耳だよく調査し今後は充分監督すると答弁

渡邊町長説明

植田町新年度予算につき渡辺町長は左の如く説明した

国内の財界を考慮し農業の振興と衛生施設によつて町の繁栄に寄与する計画の下に予算を編成した、即ち商工業発展策の一助として従来の広告税を撤廃し保育所の開設と衛生面では上水道の施設と土木工事の改良に重点を置くと同時に消防施[illegible]因る方針で進む、即ち歳入総予算額は二千九百八十三万八千円で前年度に比し四百二十一万二百五十円の減で緊縮予算である、次で岡田庶務課長より詳細な説明があり廿四日まで休会二十五日町会を開き審議することになつた

新豫算内容

植田町二十九年度の歳入出予算は左の通り

歳入の部

町税一八一六四一〇〇地方交付税三六〇〇〇〇〇公営企業及び財産収入四二〇〇八使用料及び手数料一〇八六七〇〇国庫支出金一六五三五〇〇県支出金六三二七一七一寄付金二〇七八五〇〇繰入金一円繰越金一〇〇〇〇雑収入五六七〇二〇町債二〇〇〇〇〇〇〇合計二二八三八〇〇〇

前年に比し四百二十一万二百五十円の減

歳出の部

議会費六三五四二〇役場費六九〇七三四〇警察消防費二八九七四〇〇土木費二七一二三〇〇教育費四三三五〇〇〇社会及び労働施設費一九六五九七〇保険衛生費二五七七五七〇産業経済費九七七二八〇財産費三六二六八〇統計調査費二二〇〇〇選挙費二六八〇〇公債費七一九五〇〇諸支出金四三二五三四〇予備費四七二三五〇〇合計二九八二三八〇〇〇

イワシ漁で

小名濱賑う

十七日夜の小名浜魚市場は前日からイワシの水揚げで続きマイワシセグロイワシ合せてざつと二万貫十八日正午までセグロイワシ五千貫が水揚げされ賑わつている、浜相場貫当り百十円から五十五円で地元の加工屋さんでは早速煩殺しイワシ加工に大童の態で町はイワシブームに賑わつている

差押品公賣

來る廿三日

平労基署では二十三日午前十時から同署前で労災保険料滞納差押品の公売を行う、公売品目はトラツク、簡話加入権、モーター、ラジオ、時計、自転車、タンスなど四十二点

遠い街　90

宮森明夫

丸山久壽　畫

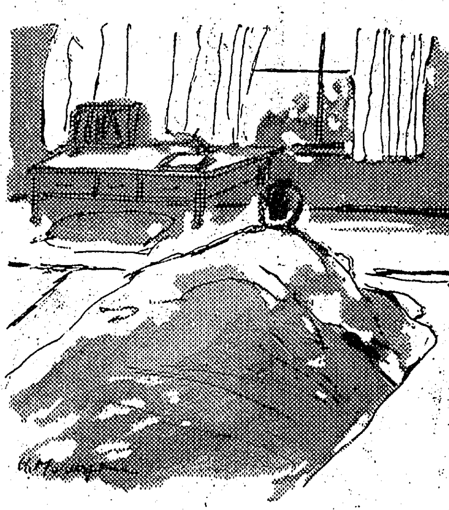
寝床にもぐりこんだまゝ、窓の中の青い空をよぎる雲をみつめていた谷は、真澄から手渡された二度目の手紙を思いだしていた。一回打診して、糠に釘であれば、余程世馴れた、厚顔なものでない限り、諦めてしまうのが常なのにと思うと不思議な気がした。真澄は二度目の手紙をよこしてからも、教室や廊下で顔を合せたが、谷を避けるどころか、顔さえ赤らめなかつた。ひよつとすると、ラブレターではないかもしれないと、谷は思い始めた。日曜日の朝のことである。

いつまどろんだものか、ふと目ざめたときは、部屋一杯、むせるように日光が満ちあふれ、涙がでるほどまぶしかつた。朝飯の膳は既に用意され部屋の片隅に置かれてあつた。谷は食欲がなかつたので、読みかけの雑誌を手にとつた朝食と昼食を一緒にしてから、谷は真澄の手紙を机の抽出からとりだしてみた。純白の角封筒が、眼に泌みた。谷は読んでみようかと首をひねつたが、それは、三年前の誓いを破ることなので、ためらわずには居られなかつた。谷は現在まで集まつた二百三通にものぼるラブレターたちの封を、一度も切つたことがなかつたのだ。そして、一人の除外例もあつてはならなかつた。谷は考えた。お下げにゆつた小娘にしては、真澄の態度は大胆不敵だと。二三日前、玄関のところで合つたときの真澄の眼―それは侮蔑の色を秘めたぶきみな眼だつた。谷は軽いめまいを感じて額をおさえた。

真澄の手紙の封を切るまで、谷の心は小暗い森の中をさまようたラブレターではないかもしれないのだ。谷は、たゞそれだけの口実にまとつて、やつと封をきつたが読むことができなかつた。タブーを破ることは簡単だつたが、真澄を傷けるのではないかという、ひよくな罪意識が烈しく動いた。ふと廊下に人の足音がきこえた。谷は悪事でも働くような心で、手紙をあわてゝ抽出の中にねじこんだ入つてきたのは、下宿のおばさんだつた。

「おお、お目ざめでしたか、まだ、やすんでいらつしやるのかと思つていたのに」

おばさんは言うだけ言うと、さつさとお膳を運んでいつた。谷はホツと胸をなでおろし、そつと手紙に手をさしのべたが、そのまゝにして机にうつ伏した。庭で小鳥の声がした。谷は立上つて、庭にでた。このへんでは珍らしいぐらい立派な庭、植えてから三百年たつたという古松が五六本もあつた小鳥は松の木にとまつて啼いていた。のどかな[illegible]つた。



★平専門店会主催美人コンクール★

投票用紙

いわき美人	ミスいわき
（勤務先） 氏名	（勤務先） 氏名

▼この特別投票用紙は会員店印は不用▼投票は平専門店会会員の店へ▼締切日は四月五日午後六時▼平専門店会会員の店ではお買上げ百円毎に投票券進呈★いわき民報刷込特別投票用紙

開花亭のパン

各眼鏡専門　眼科医指定
平指定商チケツトご利用下さい
玉屋
平市二丁目電910

特撰
Ⓐのチケツトご利用下さい
ひな人形
ふくたやふとん店
2丁目 電748・1958

毛布
平専門店会の店
中野洋品店

大谷石　木炭
五丁目 電六
井上

眼科
安田醫院
平市紺屋町八（電一二二五）

第四回石城清酒品評會
優等賞第一位
清酒
稲一力㐂
福島県清酒品評会優等賞主席
東北清酒品評会優等賞受領
全国清酒品評会優等賞受領
植田町　古川酒造場　電16

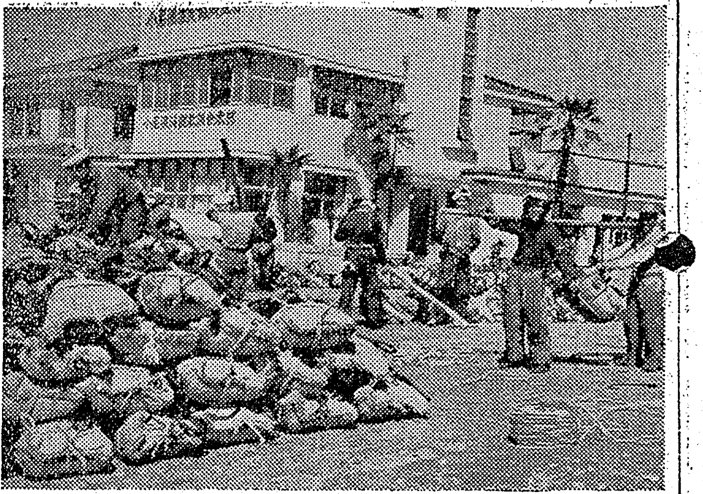
壽司部　出前迅速
江戸川
才槌小路店　電話一〇二
關西桃山料理　折詰仕出し
紅小路店　電話一四五六

家具のことならたんの家具店へ
御婚礼と新家庭を持たれる時の家具の一切の御相談には是非たんのへ御相談下さい必ず御期待に添う様に致します
丹野家具店
植田町 電二〇一・二五七

江戸前
天ぷら
小料理
女中さん急募　二〇―二五才
平・仲見世 電一九七五

ハリウッド美容室
どうぞお入り下さいませ
平二丁目二階 電一[illegible]

大敷の準備進む
經費が二千万圓



小名浜三協定置組合では春漁大敷網の準備で大童ら、約一カ月前から始まつた浮標用のモウソウ竹三千五百本の組合せ作業がやつと終つて十四日からは買入れた砂利一万三千トンを俵に詰める第二次作業に移つた、これでできる重しの土俵が実に一万五千俵、この総費用がザツト二千万円かゝり、江名町三崎地先のおよそ二千五百間沖合の海域に投網されるのは例年通りの四月初旬ごろになるという、「潮の流れがよい見通しなので今年は好漁になりそうだ」と同組合ではみているのでいきのよいタイやブリが水揚げされるのももう間近いわけ

（写真は大敷網の土俵作り作業）

湯本教養部會

湯本町公民館教養部会は十六日ひらき二十五日二十八年度青年学級運営評価会、二十七日青年学級終了式を行うことをきめた、青年学級生は十八名で成績優良者には教育委員会賞、公民館長賞を授与する、なお二十九年度は婦人学級活動の充実を図るため炊事室が増設されることになつているので台所用品を購入する計画を立てた

四カ所から發火
放火らしく捜査中
今暁

十八日早朝平市内に放火らしい火災が四件発生し平市署では全署員を動員して捜査を始めた

◇其の一…十八日午前一時半ごろ平市中平窪字細田七農業磯谷松平さん（四二）方の軒先に積んであつた松葉の束がもえているのを家人が見つけ百八十束を全焼しただけで消し止めた、損害およそ千円

◇其二…同時刻ごろ磯谷さん宅から二十米ばかり離れた同字農業福田菊衛さん（六七）方のワラぼつちからも火の手が上つたがワラ五束を焼いただけで消し止めた

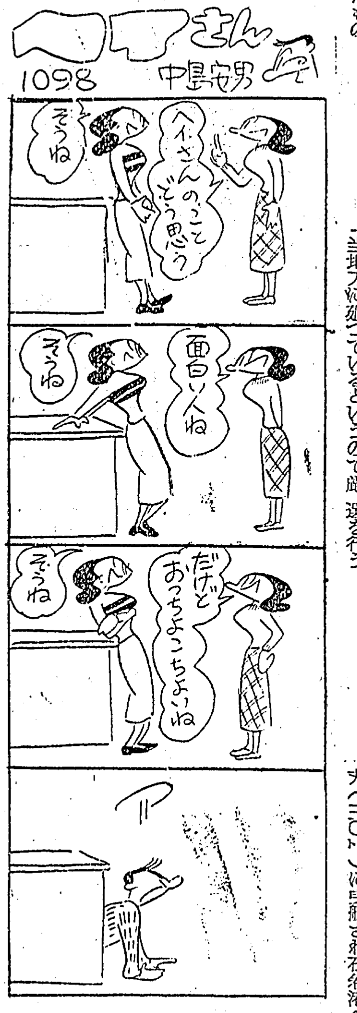
◇其の三…同日午前二時ごろ平市胡磨沢豆腐店新妻道雄さん（四七）方の物置附近から出火、同物置一坪半と近くに置いてあつた隣家の運送業鈴木利一さん（四二）所有のトラック一台を全焼した、損害およそ十万円

◇其の四…同日午前零時四十五分ごろ平市杉平地内高磁橋下の県道上に停車中の平市田町平運輸KK（社長猪狩四郎氏）所有トラックのガソリンタンクから火がふいているのを附近の常磐交通KK運転手佐藤修造さんが見つけ消し止めた

火災は以上四件とも火の気のないところから出火しておりガソリンタンクから火をふいていた平運輸のトラック運転台には何者かが乗つていて出火と同時に逃走したという聞込みもあるので間違いなく放火と見られている

永戸の火事

十七日午後四時ごろ永戸村合戸字成沢六四農業内藤力彌さん（三七）方の木炭製造所から出火、同製造所と住家一むね七坪、風呂場、山羊小屋などを全焼した、損害およそ二十八万円で原因は力彌さん長男A（一三）が木炭製造所のいろりで豆をいつた火の不始末から、同家は山の中の一軒家で水利の便が悪かつたもの


ヘイさん
1098
中島安男
ヘイさんのことどう思う
そうね
面白い人ね
そうね
だけどおっちょこちょいね
そうね
ア!!

橋本檢事正ら實地檢證
草野村の蹴落し事件

福島地検橋本検事正、同青山次席検事一行は十八日午後草野村消防団会議室二階から蹴落されて即死したのかどうかと問題となつた同村新妻利恒村議（死亡当時六三才）と同村佐藤喜代次村議の事件について現場に至り実施検証を行つたこの結果果して佐藤村議が蹴落したため死亡したのか新妻村議が転んで死んだものかを判定することになるので注目されている、この事件について平地区署から同村佐藤喜代次村議（三七）がケンカして蹴落したという殺人容疑で逮捕したのに対し地検平支部は新妻村議は足が不自由なので誤つて落ちたと断定して不起訴とした、これに対し昨年十月十五日平検察審査会がこの事件をとりあげ問題化し不起訴は不当として控訴した事件である、既に青山次席検事は去る十五日から来平して下調査済みである平検察審査会の結論は事件直後佐藤村議は平地区署の調べで蹴落したと自供している同署の調べで蹴落したのをみた証人がいる、落ちたとき被害者の死体が階段の反対側にある横木に当つている、自然に落ちたのでは横木に当るはずがない、この横木を削り落した形跡がある、検察官の調べでは証人全部が自然に落ちたと供述を変えたなどの点を挙げ判断し去月下旬法務省並びに福島地検にこの結論、議決書を提出したものである

火薬扱者研修會

石城地方事務所、郡火薬消費協会主催の火薬類取扱従事者研修会は来る二十五日午前九時から石城地方事務所会議室にひらき火薬類安定度試験、火薬類性能試験の講義および実験について行う

原爆被害魚入荷か
保健所で調査を開始

平保健所では全国指令によるビキニ水爆に影響する鮮魚の調査に乗り出し十八日浜通りの小名浜、中之作、江名、四倉の各港や平市内各町村の寿司屋、飲食店、料理屋に係官が繰り出し調査を進めている、情報では銚子から廻船した漁船が水爆被害による鮮魚を積んで当地方に廻つているというので厳重な取調べを実施しているもので一般人に鮮魚は注意するよう勧告している

スクエアの總會

スクエアダンス石城サークル役員会は来る二十一日午後六時から平市北目町会長滝川保夫氏宅で開き二十九年度行事日程その他役員改選を行う

故障船二隻
無事に入港

十七日朝江名町中之作沖合で機関に故障を起し漂流した小名浜港所属底曳船第五三宗丸（二七トン）は同港所属底曳船第三観音丸（二九トン）に曳航され小名浜港へ、また同日金華山沖合で機関に故障を起して漂流中の四倉港所属底曳船幸進丸（三四トン）同港の底曳船矢生丸（三〇トン）に曳航され石巻港へ同日午後八時無事入港した

洋裁・編物夜間部生募集
文化式
平デザイナー 平市土橋（電四八九）

落盤で重傷

十七日午前十時四十五分ごろ常磐炭鉱住吉本坑七百米左二片に落盤があり採炭夫小林進吾さん（三〇）は下敷となりセキズイおよび右腕骨折二カ月の重傷を負つた

銅線泥棒を見事に捕む
内郷署で表彰

内郷町綴字沼尻常磐炭鉱湯本鉱資材佐藤操（三八）さんは十三日午後八時ごろ同字三七中島寛治さん宅に保管して置いた常磐炭鉱所有の裸銅線（七〇ミリ）百十八米六千円相当を盗んだ同字無職岡田武夫（三三）を現行犯で捕み内郷地区署に突出し十八日民間協力者として堀川署長から表彰状を贈られた

社會黨から市長候補者
物色を協議

磐城市長選挙に社会党系から候補者を選ぶかどうかについて協議するため小名浜社民クラブ（会長会田晃氏）では十七日夜七時から公民館に例会をひらいた結果、革新派から極力候補者を出すことに決め会員が顔ぶれを持ちよる、このため二十四日幹部会、二十五日例会をひらいて各自が物色した顔ぶれの人選を行うことになつた

平一中生徒會
役員を改選

平一中生徒会では廿九年度前期の役員を左の如く改選した

▼会長遠藤敦雄▼副会長目黒達館林孝利▼書記日野原提▼会計飯沼晴夫、菅原恭弘

なお卒業生送別会は十八日開き左の功労者五名に対しPTAから表彰した

▼情報部員会田常久▼編集員鈴木恒治▼購売部員與田照美、星明子▼清掃部員千田茂雄

汲取料決る
内郷で協議

内郷町糞尿処理専門委員会は十七日ひらき汲取料金につき協議二斗樽一本十三円ときめた、なお役場裏に予算三十万円でロケット式自動汲取車々庫、および御殿、宮沢町田、宮、綴、内町、川平の七カ所に糞尿バックを設置することになつた

警察犬教養訓練

浜通り警察係長、司法主任らの教養訓練は十八、九の両日地検平支部庁舎にひらき橋本福島検事正、同青山次席検事の講演があつた

植田で文化講座

植田町公民館では十六日午後六時石城文化連盟会長渡辺何鳴先生を招聘し文化講座を開き聴講者に多大の感銘を与えた

スクエア講習會

小名浜スクエアダンス研究会ではスクエアダンス講習会を二十一日午後六時半から同町公民館ホールで開く

社員募集
一、事務員（旧中卒）男女三名
一、代理店係（旧中程度）同 七名
身元確実にして二十才以上五十才迄の方
一、給与其他面談の上決定
一、希望者は履歴書を郵送下さい
追つて面接日は通知いたします
平市田町七二（電二八二）
第百生命平支部
代理店 常陽銀行

30萬人の春のネクタイ祭り
☆1954 春の新柄ネクタイ堂々1000本發表致しました☆
18日－31日迄お好みネクタイが當る抽選券呈上と
お買上毎に洩れなく粗品を進呈致して居ります
新柄春のショール第一回陳列會

總額5百萬圓一等30萬圓大懸賞付
御買上毎に粗品を差上げます
磯浪ゆかた陳列發表
本年もゆかたの御用命は大黒屋本店へどうぞ!!
春のお召と銘仙競美會

春の婦人子供服の御用命は
大丸店へ
特別奉仕品提供
皆様の利益を護る店
大黒屋

實用品でも街着にピッタリ
化繊サージは実用生地のトップですが只今藤越が超特価で奉仕中のサージなら外出着にも実内着にもピッタリする味のある生地です。是非ともごらんになつて下さい。お買いにならぬとご損のゆくという品はこれです。
◎化繊色サージSヤール二五〇円を一五〇円に
越
小名浜 平市
藤越

急告

故**小野澤彌三郎**先生は仙台裁判所検事を奉職し辞職後平市に弁護士を開業し傍ら赤井村に於て炭鉱を経営し裕富且つ厳格の家庭を続けられたが子供が無く晩年遂に養子を定めず御夫婦共平市に於て逝去され其後建碑供養もせられず今日に至りましたが今回私共其徳を慕い菩提院に先生御夫婦の石碑を建立し奥様の命日たる来る三月二十一日午前十一時建碑供養を致しますから生前御交誼のあつた皆様に是非御焼香を賜り度茲に急告致します

野崎満蔵
佐藤誓四郎
鈴木通雄

トーハツで今日も二倍の仕事する
トーハツ ENGINES
トーハツ消防ポンプで御馴染みの磐水社が贈るモーターバイク
PK－54型四・六馬力（大衆車）
パピー號二馬力（自転車用補助エンジン）
▼カタログ呈
株式會社磐水社
平市紺屋町二 電一七六

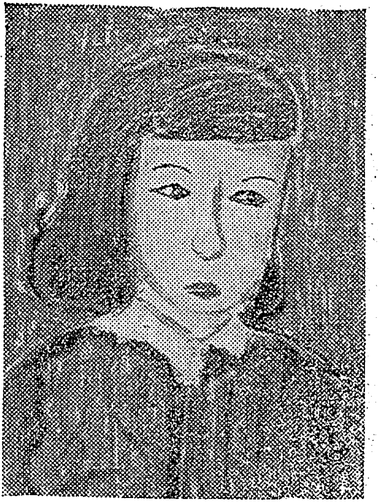
特撰 伊勢松坂
銘仙
平市銀座通 電二七一
マル井

同窓會開催通知
来る三月二十日（土）二十一日（日）の両日当学院において展示會とバザーの會を催します（ショーも行います）つきましては二十日は同窓會を兼ねて開催いたしますのでお知らせ申上げます
☆展示会とバザーの会は一般の方もぜひ御観覧下さいませ
公認 三浦高等洋裁學院
平市南町電九〇七

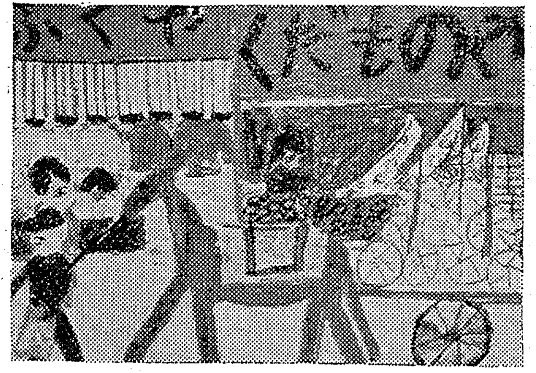
ミシン
パインミシン 福助ミシン 芝浦ミシン 日産ミシン
☆チケットご利用下さい
工場 植田町北台町電二六八
営業所 植田町本町電呼三号
飯塚ミシン商会

学芸

平二小作品



人物　四年四組　永山浩子

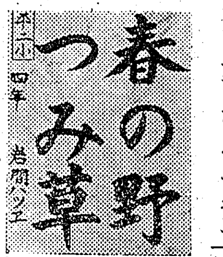


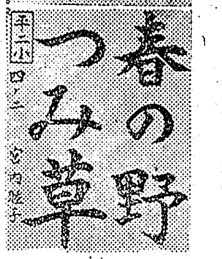
まち　一年五組　百澤茂子

ふろたき

二ノ三　**吉田基之**

もう夕方です。ぼくはあそびからかえつてきました。おかあさんがごちそうをつくつていました。「ただいま」というとおかあさんは「おかえり」といいました。そして「ふろをたいておくれ」といいました。ぼくはすぐ石炭をもつてきておいて、こんどはしんぶんがみのふるいのをもつてきてかまどにいれました。するとちか子がでてきて「おにいちゃん、なにしているの」といいました。ぼくは「ふろたきをするんだよ」といってまきをくべ、火をつけました。そして木にうつつたので、石炭をくべました。すると火がきえてしまいました。おかあさんが「石炭をくだくといいよ」といいました。ぼくはこんどは石炭をくだいてからしんぶんがみをもつてきてくべまきをくべました。そして火をつけました。そしてきにうつつたところで石炭をくべました。こんどはよくもえたので「おかあさんこんどはよくもえたよ」といいました。おかあさんは「よかつたね」といいました。





グローブ

三ノ三　**藤城次郎**

お父さんに、かつてもらった
　グローブ
かわがつやつや、ひかつている
グローブにボールをいれると
　ポンと音がする
とてもいい、グローブだ

自轉車

三ノ三　**小松正曉**

お父さんの、自転車よく走る
コンクリートの上を、気持ちよさそうに、すべるように
走る
デコボコ道は、がたがただ
だけど、よく走るなあ
ぼくはひきさえあれば
自転車を、乗りまわす
お父さんの、自転車
よく走るなあ

雨だれ

三ノ三　**藤田孝司**

「ポツタン、ポツタン」と
　雨だれの音
ねどこでじつときいていた
　同じちようしで
時計のふりこのように
きそく正しく落ちている
おもてを見たら
　糸のような
雨がふつていた
しずかな朝だ

夕はん

三ノ三　**神山浩**

おぜんのまわりに
みんなの顔がならぶ
おつゆやごはんから
ゆげが立ちのぼる
いいにおいだ
おいしそうだ
顔が赤く　そまつている
わらい声がながれる
みんなの顔は
たのしいえ顔だ
外は寒い風の音がする
あしたも寒そうだ
フーフーとふいてのむおつゆ
あたたかいおつゆがおいしい
きらいなおねぎも
今夜はおいしい

おみやげ

二ノ三　**氏家聖枝**

きょうはおかあさんがおるすなので、みいちゃんのうちへいきました。そうしてぎゆうしやであそびました。そしてみいちゃんがもうゆうがただから「さようなら」といつたのでうちへかえつていつたらまだかえつてきません。あたくしはむくとあそんでいました。むこうのほうからおかあさんがかえつてきました。おかあさんがなんだかいつぱいおみやげをたくさんもつてくるようです。わたくしはかけていきました。「おかあさんあたしのおみやげなあに」おかあさんは「あなたのおみやげは本よ」といいました「あたしのほんなんの本」「しんでれらの本よ」といいました。それからおねえちやんがかえつてきていぬのぶろーちをくれました。きょうはほんとにうれしい日だつたなあと思いました。

両君に善行賞

湯本一中で授與

湯本一中では二十日卒業式の席上で三年一組久野齊八郎（一五）＝同町栄田＝同八巻順信（一五）＝同町天神＝の両君に善行賞を授与する、久野君は裂の袋張りをしている父繁治さん（六九）母マサさん（五九）兄隆幸君（一七）と四人暮しで家が貧しいため四年前から新聞配達を行い家計を助けてきたもので一日も学校を休んだことがない孝行息子、昨年十月同町天王崎の用水池に転落した幼児を救けたこともあり同町佐藤酒店ではたらいている兄隆幸君も二年前善行賞をもらつたことがある、なお八巻君は祖父、母、幼い弟妹三人と六人暮しで東京都で菓子職をしている父の送金が月に少ないのでガリ版刷りを覚え印刷を行つてはたらき家計を助けてきたもので学校の成績がよく学級副委員長として活躍してきた模範生（写真は久野―右―八巻両君）

青年學級解説書

今月中に完成

石城平地区公民館運営協議会では新しい青年学級のために解説書の編集を行つてきたが、資料がまとまつたので四月一日まで完成する〝学習課題とは何か〟という標題のテキストで実際篇と理論篇に分れている、内容次の通り

▽新しい青年学級のねらいは何か▽学習課程は何故必要か▽学習課程はどう組立てられるか▽学習課程はどのように配列されるかなど

途上の總會

湯本町旅の会〝途上〟の総会は二十日午後六時から公民館にひらき規約一部改正、役員改選の後二十九年度途上学級開設について協議する

市内小中校の修卒業式

平市内小中学校の修卒業式は小学校が二十三日、中学校は二十日行われる

▼一小、二小、三小はいずれも午前九時から第一次式（三年以下）十時から第二次式（四年以上）四小、五小、六小は午前九時から全学年

▼一中、二中、三中ともに午前九時半から、一中は一小講堂で行う

小名濱の卒業式

小名浜町内中学校の卒業式は次の通り行う

▼第一中学校第八回卒業式二十日午前九時より同町第一小講堂で▼第二中学校第三回卒業式二十日午前九時半より同校内で

成人教育へ

新聞を發行

湯本一小PTA運営協議会は十六日ひらいた結果、学校にテープレコーダー一台を寄贈するほか、二十九年度成人教育の一環として新聞を発行することをきめた、なお二十二日卒業式には父兄が集まり謝恩会をひらく

子供圖書部

湯本の子ら決議

湯本町内学校児童生徒たち二十名は公民館図書部内に子供図書部を設けようと十七日午後二時から公民館日本間で協議した結果、満場一致で決定したので二十日午後二時から規約起草委員会、二十二日午後六時から運営委員会をひらき図書部に申入れることになつたなお図書部では子供の要望に応え二十二日緊急に部会をひらき子供図書部設置問題および独立図書室署名運動ならびに世論調査、二十八年度運営反省会などについて協議する

美人人氣投票

十七日午後四時現在

ミス・いわき

得票	氏名	住所勤務先
三七三六	西脇昌代	平亀井商店
二四六三	黒沢佳子	〃尼子
二三八五	小野キミ子	〃
一八八七	菊田恵美子	岡本ゴム
一八五七	遠藤比佐子	さる洋裁
一七三五	勅使河原久子	平登柳会
一五一八	佐藤ユウ子	常磐交通
九六[illegible]	[illegible]沢レイ子	湯本
八六一	折笠ユキ子	四倉セメ
六八四	菅戸さと子	地方事務
四二一	岸田みち子	平統計事務
三三八	堀川朋子	平
二二五	川島百合子	長谷川美容

いわき美人

三三五四	ひばり	平 分桝美
二四三三	月奴	〃 浦舟
二〇二三	美鈴	湯本美ね本
一九八〇	満栄	平 夢ノ家
一九一〇	小菊	〃 福清
一九〇七	深雪	〃 久本
一五三三	一奴	〃 桐ノ家
一五三二	ちやら子	〃 田毎
一二八二	喜美丸	湯本松ノ家
一〇三五	鈴子	平 仲家
九三九	長沢照子	〃 江戸川
五二九	初彌	〃 大国
五三三	小りん	湯本湯ノ香
二八六	小舟	〃 久ノ家
二〇三	高崎正子	平コンパル

辰巳家の高丸さん辞退につき今後の投票は無効です

今日の映画

各館とも二十二日まで

☆平館　夜の部六時三〇分　花の波濤　若き日の誘惑

☆民劇　夜の部六時五〇分　秩父水滸傳　バグダッドの黄金（天）

☆聚楽館　夜の六時二〇分　色彩マンガ（やんちゃの山猫）哀愁の湖（天）荒原の疾走（天）

☆ひかり座　夜の部六時二〇分　あゝ感激のこの日まで（短）私刑される女　さらばラバウル

☆世界館　夜の部六時五六分　ディズニイ色彩マンガ（ドナルドの消防隊長）町人お吉　四人の母

今晩のラジオ

18日

◇NHK 一三六〇KC

六・四五　（郡）四局通信
七・三〇　上方演芸会
八・〇〇　歌の花ごよみ　東海林太郎
八・三〇　君の名は　阿里道子
九・四五　小唄「石川や」ほか
一〇・一五　リズムパレード「ベッサメムーチョ」ほか
第二一七・〇〇　バンドタイム
九・一五　邦楽名曲選

◇ラジオ福島 一〇六〇KC

六・三五　夕の軽音楽　ウエスターン特集
七・一五　坊ちゃん社員
七・三〇　コミツクオペラ「呑気放兵衛」
八・〇〇　講談　太こう記（最終回）
八・三〇　ミユージカルドラマ「花のかんむり」
九・〇〇　平凡アワー
九・三五　浪曲「慶安太平記」

湯影會で合評會

湯本町湯影会では二十日午後二時から公民館に平市から田中寿雄氏を招き近作（写真）合評の後春期行事計画について協議する

湯本の入學受付

湯本町内小中学校の入学受付は小学校二十五日午前九時から、中学校四月五日午前十時から行う

商工だより

訂正 昨報植田町の石川ミシンとあるは飯塚ミシン商会の誤りにつき訂正

カメラは田中

東京キリン印
とんかつソース
平代理店　佐々木商店　電1369番

矢崎犬猫医院
平市大字鎌田字岸17
電話平1275番（呼）

植田随一の割烹食堂
自慢の江戸前壽し
魚庄大衆食堂
植田町本町　電話二〇八番

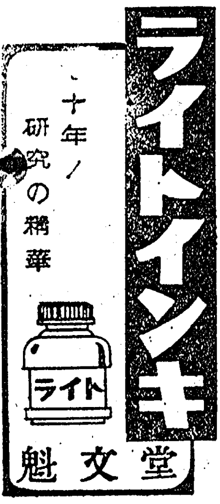
外科（胃腸科）
整形外科
産婦人科
レントゲン科
労災保険指定医
永井醫院
院長　永井勝三
植田町本町43 電47
（断層撮影機設備）（入院随意）

洋食　中華料理
壽司　やぶそば
冬のソフトクリーム
●毎日特価サービスをいたしております　御利用下さいませ
食事のデパート
不二屋
市中央通り世界館前
電886 1750

パンとオヤツの店
第2平製パン
平市田町大通り　電八二七番

整形外科　外科
内科　レントゲン科
理學診療科
入院随時
【看護婦募集】
竹林病院
平市十五丁目大通り
電八二一・六〇八番
院長　竹林貞吉
医員　中川増郎
永山雄二

自轉車の日掛販賣
★精工舎製の自転車が一日百円積立で買える★
修理歓迎
パンク二十円
鵜沼自轉車店
平市六丁目（電一〇一三）



十年！
研究の精華
ライトインキ
魁文堂